みなみかぜ

第203号

＊発行者
壱岐南校区自治協議会
＊発行責任者
吉岡　岩輝
〒819-0032
福岡市西区戸切2-18-20
壱岐南公民館内
℡811-0336
ikiminami.jichikyo.2026@gmail.com

夏のイベント2連発！

橋本町内 夏祭り

橋本は弥生時代から室見川の恩恵に預かり、肥沃な土地で稲作、農耕を行い、早良平野の一部を形成しておりました。又、大化の時代に大宰府政庁ができた頃は、大宰府から橋本を経由して糸島平野へ糸島平野から橋本を経由して博多までの物資、人の移動の要衝として栄えてきました。

今回、ご紹介する夏祭りは4部構成になっていて、橋本町内にとっては一大イベントになっています。

今年は、7月25日（土曜日）の早朝5時から小学生高学年主体で「虫おい」から始まります。虫おいは、昔から稲作が盛んでしたが、この時期、大量の虫が発生して稲を食べる為、稲の生育収穫に大きな影響を与えていました。これを、追い払う為に太鼓、鐘（今は無い）を叩いて虫を追い出し、豊作を祈願するという1種の儀式のようなものです。

次に始まるのが朝6時頃からの「千度しおい」です。橋本八幡宮社殿から東側の鳥居までの参道（約往復80メートル）を歩いて、鳥居の下に用意した「おしおい」を一つかみして社殿の横に設けた、おしおい置き場まで運びます。これを1回とし、マキの葉を1枚社殿に置きます。小学生のカウント係の子が数を数え1000枚（1000回）貯まると終了です。例年、参加者は30名～50名ですが回を重ねる毎に、顔見知りの方が一人、二人と姿が見えなくなるのは淋しい限りです。カウント係の子の「終了です！」との声を聴くと参加者（特に年寄り）は安堵の表情と達成感を感じます。例年、約1時間で終了しています。

「千度しおい」が終わると11時から橋本八幡宮夏の神事が始まります。愛宕神社から神官をお迎えしてお祓い、玉串奉納を行います。今年、厄年を迎える40歳の方々の厄祓い、町内の方々の無病息災、五穀豊穣を祈願します。参加者は、厄年の方、八幡宮総代、町内役員、町内の方々、西区に地盤を持つ議員の方々です。

これが終わると12時30分から実行委員による手作りの橋本町内夏祭りが始まります。現在の日程、内容に変更して4回目を迎えます。それ以前は、毎年7月28日に開催しておりましたが、サラリーマンの方が増え、参加できない日程になっていました。毎年の参加者が少しづつ減少して30名程度になっていました。4年前に日程を変更してからは、約170名、200名弱、210名、今年は230名まで増えてきました。この現象を作りだしたのは、PR活動の賜物だと思っています。市政便りに2回の祭り開催のチラシ折込、回覧板に参加可否のシート添付、町内要所に祭りポスター掲示を行い。参加対象者に呼びかけを行いました。この夏祭りは、一種独特な形態をとっています。対象者は、町内会に加入の方、その血縁者、町内活動にご賛同頂いている町内に所在されている企業の方々に限定し町内融和、親睦。お世話になっている企業の方々との関係性構築を図る目的で開催しております。当然の事ながら、昼食、飲料、アルコール類、子供向けのゲーム等、すべて無料提供です。プログラムは多彩で未就学生、小学生、中学生から大人までが参加して楽しんで頂ける内容を夏祭り実行委員会で討議して開催しています。

我々の思いは、橋本町内をより魅力ある街へ、より安心、安全な街へ、周りから住みたい街になれるような街作りを目指して取り組んでおります。

橋本通信員　**佐谷　雅彦**



▲虫おい



▲おしおい

萩ヶ丘祭り ～萩フェス～

7月25日(土)17時から20時まで、萩ヶ丘自治会では北公園にて萩ヶ丘祭り～萩フェス～を開催しました。

まだ明るい内から子ども達は待ち遠しい様子で公園に集まってきます。開会宣言とともに、ポン菓子の「ドン」という音、たこ焼き・ウィンナー・唐揚げ・綿菓子・ソフトドリンク等の販売で大賑わい。最終的には集まった人たちは三百人を超えていたと思われます。祭りを盛り上げる為に町内に掲示された子ども会のポスターコンクールの表彰式、大人も子どもも必死の早飲み大会、ハワイを思わせるほど優雅なフラダンス、子ども達の元気なソーラン節、ジャンボリーミッキー、カラオケ、そして、会長vs参加者の白熱したじゃんけんゲームなど、盛りだくさんの内容がありました。

最後のメインイベントは抽選会。名前を呼ばれると大人も子どもも景品を手に嬉しそうでしたが、今年はなんと！一等賞と特別賞を残して抽選箱は空っぽ！慌てて再度抽選札を戻しての再抽選というハプニングもありました。暑い中でも心地よい風が吹いていたので過ごしやすく、三時間はあっという間に過ぎました。閉会挨拶後は、誰に言われるわけではないのに参加者全員でゴミを集めていました。

当たり前のことが当たり前にできる子ども達にも感動した一日でした。

萩ヶ丘通信員　**山崎　智子**



▽ 綿菓子



自治会長挨拶 △

町別人権研修の大切さについて

～人尊協町別人権研究部～

今年も夏休み期間中に校区内の5、6年生と中学2、3年生、それに一般の方々を対象として人権標語とポスターの募集を行いました。審査結果は、9月19日の「校区人権のつどい」にて最優秀、優秀作品の表彰を行い、会場にて幟のお披露目と全作品の掲示を行います。

人権を意識することの大切さは、大人になってすぐに身に付くものではありません。子どもの時からの日常生活や学校生活の中で育まれていきます。私ども壱岐南校区では、普段の生活の中で見落とされがちな、未意識な中での差別・偏見を家庭の中で気付けるようにと、自治会を通じての研修を行なっています。それが各自治会にお願いしている町別人権研修の目的です。

人権標語を考えるだけでなく、親子の会話や家庭内での雑談の中に、噂話のつもりだっても、偏見につながるワードが隠れているかもしれません。発せられた言葉が受け取る人の心にどのように響いているかを考えてみてください。はっとすることもあるかもしれません。また、家庭内だからこそ本音で、指摘できることがあるかもしれません。他人に対する気遣いや心配りが、差別・偏見をなくしていく一歩かもしれません。

お友達との会話や家族の会話の中にも子ども達が、気付かないことを大人が指摘していくことにより、子ども達の成長が始まるかもしれません。

「何が悪いの」、「何で悪いの」、「どうしたらいいの」と子ども達が自分たちで気付けるようになったらいいと思っています。

各自治会単位で毎年開催される町別人権研修を通じて、地域の中で、家庭の中で、人権を考え、意識することにより、知らず知らずに差別、人権侵害がなくなる方向へ進んでいければ、私どもが行っている人権尊重活動も花を咲かせることになると信じています。

おしらせ

◆これから11月までの主な行事

＊9月19日(土)校区人権のつどい
＊9月23日(水)西区子ども会
　親善球技大会
＊9月26日(土)いきみないとまつり
　2026
＊9月27日(日)公民館休館
＊9月30日(水)〃
＊10月17日(土)グランドゴルフ大会
＊10月18日(日)西区スポーツフェスタ
　2026
＊10月25日(日)いきみなみ体育祭
＊10月25日(日)公民館休館
＊10月31日(土)公民館休館
＊11月1日(日)フードドライブ
＊11月2日(月)ふれあい配食
＊11月2日(月)フードドライブ
＊11月3日(火)フードドライブ
＊11月3日(火)いきみなみ文化DAY
＊11月5日(木)ウォーキング大会
＊11月8日(日)ウォークラリー
＊11月9日(月)ふれあい配食
＊11月15日(日)室見川一斉清掃
＊11月15日(日)公民館休館
＊11月16日(月)ふれあい配食

★自治協議会へのお問い合せは…

公民館2Fの自治協議会事務室まで。
TEL811-0336
※水・金曜日の午後1時30分から4時までに役員がいます。

★トピックス★

叶山麓合唱団30周年記念演奏会のお知らせ!!

きっかけは30数年前、壱岐丘中学校の「3年生を送る会」にPTA有志で集まった一日限りの合唱団でした。「このまま別れるのは寂しいね」という声が上がり、平成8年5月に壱岐南公民館サークルの合唱団として新たにスタートしました。

「叶山麓合唱団」の名付け親は元PTA会長の江藤博美さんです。あれから歌い続けていつの間にか団員の平均年齢は79歳！

今回のコンサートでは、これまで歌ったたくさんの曲の中から団員アンケートで選んだ15曲を演奏いたします。皆さまもご存じの曲がたくさんあると思いますので、是非！会場にお越し下さい。

★日時／令和8年9月27日
開場／午後1時半
開演／午後2時
★会場／西市民センター1階ホール

＊入場無料ですが整理券が必要です。整理券のお申し込みは壱岐南公民館が団員まで。

大健闘の藤ヶ丘自治会チーム!!

8月23日に壮年ソフトボール西区大会が行われました。

炎天下の中、第一試合、西都北チームと9対6で圧勝。第二試合は今津チームと5対5で引き分け。同じグループに2勝したチームがいたため、惜しくも市大会進出ならず・・・応援した方々は白熱した試合に感動したそうです。



あおぞら

〈 社会福祉協議会ニュース ／ No. 173 〉

社会福祉協議会 ふれあいネットワーク活動交流会
「個人情報の共有化に関する取り扱いについて」報告

野方南１区自治会長／民生委員児童委員　小澤　裕二

1　初めに

・「個人情報」とは、生存する個人に関する情報で氏名・生年月日・住所・顔写真などにより特定の個人を識別できる情報をいいます。

・地域の福祉活動では、個人情報を正しく使うために（個人情報保護法）ルールに基づかなければなりません。

2　地域福祉活動をするために

・個人情報保護法が定める本人同意の原則など守りながら地域の実情に合ったルール作りを行い、そのルールに基づいて地域福祉活動をしていきます。

・例えば、実際に活動するために事前に個人の方に一つ一つ承諾など理解を得ると時間や手間などかかるので、「包括的同意」（初めに確認を取るなど）重要です。

3　自治会や民生委員などの活動は、個人の秘密などを守り相互理解と連携をもつこと

・民生委員は、活動において個人の秘密を守る義務がある。

・民生委員と地域福祉活動者は、原則として本人からの同意を得て活動する。

・民生委員と地域福祉活動者は、相互理解と連携・協働関係を深める。

4　感想

・改めて、個人情報を利用することの難しさが分かってきた。

（誰が誰の情報をルールによって必要に応じて「共有できる」事を理解する）

・地域福祉活動においては、個人情報保護法のルールにのっとり行う。また、トラブルを防ぐために日ごろから信頼関係など構築することが大事であると思う。

・個人情報を持ち歩かない事が大事だと思った。

・困ったら、みんなに相談することが大事だと思った。

この夏、子ども達もがんばりました！

●高学年男子チーム



●高学年女子チーム

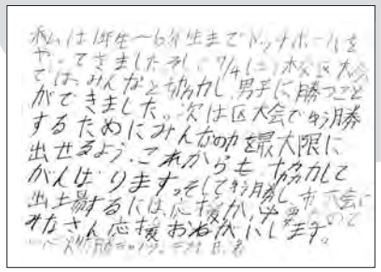


▶低学年Aチーム



◀低学年Bチーム







西区社会福祉協議会 賛助会員加入のお礼

（令和８年７月～８年９月）（敬称略・受付順）

徳島　洋子・濱地　秀子
水崎　美鈴・杉田　泰子
大石美佐子・久保美代子

ありがとうございました。

□事務局ボランティア□ 募集!!

校区社会福祉協議会では、地域の福祉活動に興味のある方を募集しております。ご連絡をお待ちしております。

＊連絡先／新里
TEL ○八○－二七○九－○八三七

●あなたも賛助会員に！●

社会福祉協議会は、誰もがみんな安心して暮らせる「あたたかいまち」を目指し活動しています。

その活動に賛同と応援を形にした『賛助会員』を募集しています。

会員の会費は
１口／ 1,000 円です。

（会費1,000円のうち500円は壱岐南校区社協の活動費にあてられます。）

壱岐南校区の社協活動の為に、皆さまのご協力をお願いします。

尚、会員のお申し込みは公民会窓口で受け付けていますので、よろしくお願いします。

●ふれあいサロン「きらり」●

壱岐南集会所にて毎月第１・２・３火曜日の13時30分から開催しています。65歳以上の方はどなたでも自由に参加して頂けます。フレイル防止の無理のないストレッチでからだをほぐし、合唱で大きな声を出した後は囲碁・健康麻雀を楽しむグループと、お喋りグループで季節ごとの行事に合わせたイベントや折り紙工作、脳トレゲーム、卓球バレーなど楽しんでいます。

第２火曜日は元気体操の日として、腰掛けたままでも出来る体操と腰掛けタップダンスで体をほぐしています。



（卓球バレーで大騒ぎ中です。）

●ふれあいサロン「くすくす」●

ふれあいサロン「くすくす」は、毎月第３水曜日の午後１時30分から橋本公民館で開催しています。

まずは、Wakka代表の王丸陽可さんのご指導による座ったままでできるバレエやダンスの動きを取り入れた楽しい体操で、無理なく身体を動かします。その後は、季節の工作や折り紙、パズル、手芸、脳トレなど、さまざまな活動にチャレンジしながら、参加者同士でおしゃべりを楽しみ、笑顔あふれるひとときを過ごしています。

また、7月25日に行われた橋本八幡宮の大祭では、「青い山脈」と「明日があるさ」をステージで披露し、多くの皆さんに楽しんでいただきました。

これからも、地域の皆さんが気軽に集い、楽しく交流できる場として活動を続けていきたいです。



楽しい交流の場

ジュニアリーダー ご挨拶



●ジュニアリーダー
（上左から）柴田 麻衣、平岡 由衣、西島 三乃璃、西島 詩乃、上原 妃奈乃、後藤 愛佳
（下左から）八幡原 万貴、西島 帆乃伽、王丸 和香、永江 明璃

校区ジュニアリーダー会長の**西島帆乃伽**です。

会長としての自覚を持ちながら、校区ジュニアリーダーの人達と協力し、地域のイベントなどにたくさん参加していきたいと思います。私はジュニアリーダーが自分たちで考え、行動する力を育む場になると考えています。だからこそ失敗を恐れず、自分達でたくさん考えて実行していきたいです。16年間たくさんの地域の人に支えられ、教えてもらったことを発揮し、地域の方々に恩返しできるように頑張りたいと思います。

ジュニアリーダー2年目の**王丸和香**です。

昨年に引き続き、校区の行事に積極的に参加し、地域に貢献できるように頑張ります。ジュニアリーダーの活動を通して、自分自身を成長させていきたいです。よろしくお願いします。

ソフトバレーをやってみて！

壱岐丘中学校2年　大谷　芽愛

私は、親善親子ソフトバレーボール大会に参加してみて、最初は人数が少なくてそんなに楽しくないのかもと思っていたけど、実際やってみると意外とできない難しさや一緒に喜び合えるうれしさや楽しさ、少ない人数だからこそできる、他のチームの人と話したりなど、一回やってみると本当に楽しい大会でした。

よかったプレーはブロックでドシャットをきめたことや、スパイクを打ってたくさんきめられたことです。1点を決めた時には、みんなでハイタッチをしたり、声をかけあったりして、もっと仲が深まったと思います。

今年は第3位という結果だったけど、夏の思い出となる大会でした。来年もリベンジして優勝をめざしてやりたいです。



《写真》
西区親善親子ソフトバレーボール大会8/8(土)
（前列右から）大谷芽愛（中2）、岩井　獅（中2）
（後列右から）大谷義明（父）、大谷明日香（母）

編集後記

7月28日19時30分に「令和8年熊本地震」が発生。九州全体に緊張が走りました。連日ニュースを見るたびに胸が苦しく、何気ない日常が一日でも早く来てほしいと願うばかりです。

そんな重い空気を払拭した熊本代表有明高校の甲子園での姿にどれだけの元気をもらったことか…こんなドラマの様な事があるなんて…。

自然に勝てない事は知っているけど、それに負けない力もあるんだよ！と球児たちが教えてくれたように思いました。明日はきっといい日です。